

日本洞窟学会第 47 回大会 (沖縄大会) 大会記録

長谷川幸祐 (Yukihiko HASEGAWA) 日本洞窟学会大会記録委員会・
カマネコ探検隊・山口ケイビングクラブ・火山洞窟学会所属 東京都在住)

1. はじめに

2021 年 (令和 3 年) 度の日本洞窟学会大会が 11 月 26 日 (金) ~ 28 日 (日) の日程で沖縄にて開催されました。今大会は国際洞窟・カルスト年 (IYCK2021) の日本洞窟学会による企画「沖縄洞窟ウィーク 2021」(11 月 21 日 (日) ~ 28 日 (日)) の一環でもあります。

本年度も新型コロナウイルス (COVID-19) の収束がみられず、昨年度の仙台大会と同じく感染拡大予防の観点から巡検は実施されませんでした。しかし学術講演会に加え、2 日に渡り公開講演会が開催され、現地参加や zoom 参加に加え、オンラインバーチャル空間 (oVice) によるポスター閲覧や交流会、YouTube 配信など新しいオンラインシステムも取り入れられ、より工夫された大会となりました。また「沖縄洞窟ウィーク 2021」関連イベントとして、パネル展や洞窟写真展、「洞窟研究者による洞窟・カルスト ジオツアー」も開催され、一般の方々にも洞窟の素晴らしさを伝えられた 1 週間となりました。

参加者数は、学術講演会では現地参加 19 名、オンライン参加 26 名、oVice 参加 26 名。沖縄県立博物館・美術館で行われた公開講演会 1 では現地参加 40 名、オンライン参加 31 名。ガンガラーの谷のケイブカフェで行われた公開講演会 2 では現地参加 39 名、YouTube によるオンライン視聴約 200 名 (11 月 27 日 ~ 12 月 5 日) でした。今大会はハイブリッド形式に加え、株式会社南都 (ガンガラーの谷) のご協力による YouTube 配信により、多くの方々に参加していただくことができました。

今大会の開催状況を皆さまにご報告いたします。

期 間：2021 年 11 月 26 日 (金) ~ 28 日 (日)

場 所：おきなわワールド

(沖縄県南城市玉城字前川 1336 番地)

沖縄県立博物館・美術館

(沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1)

主 催：日本洞窟学会 (学会長：山田 努)

共 催：株式会社南都 (おきなわワールド)

沖縄県立博物館・美術館

後 援：環境省沖縄奄美自然環境事務所、日本ユネスコ国内委員会、沖縄県教育委員会、南城市、八重瀬町、(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄タイムス社、琉球新報社、NHK 沖縄放送局、琉球放送、沖縄テレビ放送、琉球朝日放送、ラジオ沖縄、FM 沖縄

大会長：山田 努 (東北大学・日本洞窟学会会長)

大会実行委員長：大岡素平 (株式会社南都)

International Year of Cave and Karst 2021 日本洞窟学会ワーキンググループ代表：後藤 聡 (東京スペレオクラブ、アジア洞窟学連合副会長)

2. 開催にあたっての挨拶 (プログラムより)

日本洞窟学会大会第 47 回大会 (沖縄大会) は国際洞窟・カルスト年 (IYCK2021) の日本洞窟学会による企画、「沖縄洞窟ウィーク 2021」の一環として開催されます。沖縄洞窟ウィーク 2021 は、2021 年 11 月 21 日 ~ 11 月 28 日の間に沖縄県で開催され、IYCK2021 年の理念を一般市民へ広く伝えることを目的にしています。イベントは、日本最多の集客数を誇る観光洞である玉泉洞を抱えるおきなわワールドと、古くから洞窟に関わる研究者が所属してきた沖縄県立博物館・美術館で行います。開催期間中は、市民向け講座やツアー、展示、公開講演会などが行われます。そして開催期間の最後に日本洞窟学会大会を実施します。洞窟学会大会のうち、公開講演会は計 5 件、学術講演会は昨年度に続くハイブリッド形式で口頭講演 14 件、ポスター 4 件で行われます。最後になりましたが、沖縄洞窟ウィークおよび日本洞窟学会大会第 47 回大会を実施するにあたっては、株式会社南都および沖縄県立博物館・美術館が共催となり、環境省沖縄奄美自然環境事務所、日本ユネスコ国内委員会、沖縄県教育委員会、南城市、八重瀬町、(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄タイムス社、琉球新報社、NHK 沖縄放送局、琉球放送、沖縄テレビ放送、琉球朝日放送、ラジオ沖縄、FM 沖縄の皆様にご後援をいただきました。関係者の皆様には熱くお礼申し上げます。

3. 大会日程

2021 年 11 月 26 日 (金)

(1) 公開講演会 1：沖縄の洞窟とその魅力①~沖縄のカルストと水、洞窟遺跡、観光資源の話題を中心に~
場所：沖縄県立博物館・美術館 (講堂)

時間：17:00 ~ 19:30

①洞窟遺跡が語る人類史

山崎真治 (沖縄県立博物館・美術館主任学芸員)

②沖縄のカルストと水

吉村和久 (九州大学名誉教授)

③「玉泉洞」の歩みと自然資産の持続可能な活用

大岡素平 (株式会社南都玉泉洞再開発プロジェクトチーム)

(2) オンライン交流会 (oVice)

時間：20:00 ~ 22:00

2021 年 11 月 27 日 (土)

(1) 学術講演会

場所：おきなわワールド (多目的ホール)

時間：10:00 ~ 10:05 会長挨拶

10:05 ~ 11:20 口頭発表 1 (4 演題)

11:20 ~ 11:30 ポスター講演ショー

トーク 1 (2 演題)